

熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	Yさん（仮名）		
所属	文 学部		
留学先機関名	ソウル市立大 大学校 （国名： 韓国 ）		
留学先所属	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属（ 国際関係学科 ） <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2018年 3月 - 2018年 12月	留学開始時 学年	3年次
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 留学先機関〈ソウル市立大 大学校〉 ）		



1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 種類(留学 <D-2>)	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所()
必要書類、手続き 手続きに要した期間	ビザ申請、熊本大学の在籍証明書、留学許可証、健康診断書、パスポートのコピー ビザ申請…1週間程度、健康診断書…2日間程度		
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	留学保険の加入、予防接種、健康診断、携帯電話のプラン変更		
留学に向けて 取り組んだ語学	<input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input checked="" type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他 (語)		
勉強方法	大学の授業 (1, 2 学年時、週 3 コマ)、本や NHK の語学講座		
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	国際教育課、所属学科それぞれに提出する書類がいくつかあったこと、また、留学先にはオンラインで申請、提出するものがあり、それが出発の 1 か月前や数週間前だったこと。		
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<input type="checkbox"/> 授業料 円 <input type="checkbox"/> 寮費 66000 円 <input type="checkbox"/> 語学研修費 円 <input type="checkbox"/> 教材費 円 <input type="checkbox"/> ビザ申請 円 渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復) 11,970 円 海外旅行保険料 121,020 円 <input type="checkbox"/> その他 () 円		

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00							
10:00	韓国語 (前, 後)	Korean Studies (前)		Korean Business (前)	韓国語 (後)		国際関係研 究方法(後)
11:00	韓国語 (前, 後)	Korean Studies (前)	漢字と 言語生 活(後)	Korean Business (前)	韓国語 (後)		国際関係研 究方法(後)
12:00	韓国語 (前, 後)	Korean Studies (前)	漢字と 言語生 活(後)	Korean Business (前)			国際関係研 究方法(後)
13:00		韓国語 (前)			国際関 係(後)		
14:00		韓国語 (前)			国際関 係(後)		Mass Media and Popular Culture in Korean(後)
15:00	外交史 (前)				国際関 係(後)		Mass Media and Popular Culture in Korean(後)
16:00	外交史 (前)						Mass Media and Popular Culture in Korean(後)
17:00	外交史 (前)						
18:00							
19:00					일우회		
20:00					일우회		
21:00					일우회		
22:00							
23:00							
24:00							

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

語学力に関しては確実に伸びたと思います。やはり、日本にいるときはいくら韓国語を学ぶ環境があったとしても、実際に韓国語を使う機会がないため実力を計ることが難しかったのですが、留学を通して日常的に韓国語を使う環境に置かれたので自然に韓国語が上達したように思います。また、日本にいたときには知ることのできなかつた韓国語や現地ならではの表現などが身についたのも留学の成果ではないかと思ひます。

ソウル市立大に1年間在学し、韓国人学生らと共に授業を受けたり、サークル活動やチームプロジェクトなどを行ったりしましたが、何よりも韓国人学生らの一生懸命さに衝撃を受けました。勉強に関してはもちろんのこと、学内や学外の活動にも積極的に熱心に取り組む姿を見て非常に感動し、我が身を振り返るきっかけになりました。とても良い影響を受けたように感じます。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関するこゝと、生活全般に関するこゝとなど自由に記載してください）

ソウル市立大はとても良いところだす。是非、留学先として選んでほしい！と私が自信を持って推薦できる大学だす。学力が高いため多少難しい内容が含まれていたり、まわりの学生に圧倒されたりすることもあつたかもしれませんが、その分良い刺激を与えてくれる場所だす。寮は生活館と国際学舎の二つがあり、生活館は費用が安いだすが2人1部屋かつシャワールームとトイレが共用で、多少清潔感に欠ける部分があるので気が引ける場合は国際学舎を申請するのがよいかと思ひます。私は同じ熊大から来た先輩と同室にしてもらったので1年間苦痛なく生活できました。韓国人はもちろん、他国の留学生と同室になることは英語や韓国語の上達にも繋がるため利点としてみれると思ひます。

大学は最寄駅が二つありますが、どちらも少し離れています。また、大学周辺にはご飯処は多いだすが遊べるような場所はないので、遊びに行く際には地下鉄やバスに乗ってホンデや江南などに行くことになると思ひます。少し不便はありますが、比較的ソウルの中心に立地しているとは思ひます。

留学を通しての感想

ソウル市立大学での1年間の交換留学は非常に楽しく、良い意味で衝撃を受けましたし、文化の違いも肌で感じ、有意義なものになったと心から思ひます。幼いころから留学への夢を持っていたためそれが叶ったことも喜びの一つだすが、それが韓国、ソウル市立大学でよかっただす。それほどに満足できた理由の大部分は、人との出会いだす。なんとなく選んだ国際関係学科だすが、みんな優しく、私達にも差別なく接してくれましたし、積極的に交流してくれたおかげで孤立感や寂しさを感じることは全くなかつただす。国際関係学科だけでなく、他の韓国人学生やここで出会った日本人のみんなとの出会いも私には大切な思い出だす。音楽番組など学外で出会った友人たちにも感謝したいだすし、ここでの経験や出会いは一生忘れられないものになると思ひます。これからの生活に確実に活かしていけるだろうし、人々との関係は絶やさぬよう、離れていてもこまめに連絡を取るつもりだす。

このような貴重な経験をさせてくれたたくさんの方に感謝しています。

熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	Zさん（仮名）		
所属	_____ 文 _____ 学部		
留学先機関名	ソウル市立大学 （国名： 韓国 ）		
留学先所属	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属（政経学部 国際関係学科） <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2018年 3月 - 2018年 12月	留学開始時 学年	4年次
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 留学先；ソウル市立大学 ）		

<p>その他生活に必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)</p>	<ul style="list-style-type: none">・口座開設: 留学先大学の交換留学生オリエンテーションにて説明会があり、キャンパス内にも支店のある우리銀行にて開設。指示に従って必要書類を提出。(パスポートコピーは各自準備、契約書などはオリエンテーションにて作成。) 所要期間は約2週間・携帯電話: jk モバイル(新村店、日本人スタッフ)を利用。プリペイド式携帯(チャージした料金分からデータを購入手、Wi-Fi 環境以外でも通信可能)を契約。本体は現地で購入も可能だが、私は日本で使っていた iPhone のSIMカードを差し替えて使用。SIMカードを出し入れできるかは機種によって違うので注意。入国初日から、外国人登録証が無くても契約可能。外国人登録証受け取り次第、店舗に再訪問し、本人確認等可能に設定してもらう。(韓国では、ネットショッピングやサイト登録の際に本人確認がある。) 初回のチャージ時に現金決済は割引あり。サイトの登録等で電話番号がないと不便なことが多いので、番号は持っておくことがおすすめ。・荷物: 日本から送ってもらうのは送料が高いため、渡韓の際に追加料金を払うほうが安いと思われる。到着してすぐにバディーがマートに連れて行ってくれるので、そこでたいていはそろえられる。・支払方法: 韓国ではチェックカード(日本でいうデビットカード)の使用が主流。日本のクレジットカードを使うと決済時ごとに手数料がかかるので、現金を持って行ってチェックカードに入金すると手数料はあまりかからない。送金の際は、キャッシュパスポートを使用。日本から入金後、現地のグローバルATMにて引き出し可能。友人と食事に行った際には、一人がまとめて会計をし、後日口座振替。ATMでも可能だが、携帯から口座振替ができる「トス(투스)」というアプリを使用すれば、即時口座振替可能。口座からのお金の出入りを即時確認できる우리銀行のアプリ(우리은행원터치 알림)もあり。
--	---

3. 留学先の大学について

<p>授業(カリキュラム)の概要について</p>	<p>・専門科目(国際関係学科): 韓国外の政治や経済に関する授業や、外交に関する授業。国際関係学科は、他学科に比べてチームプロジェクト(ティンプル・팀플)という班別課題や発表が多いといわれている。私は交換留学中に5回経験したが、最後までとても負担だった。しかし、韓国語で聞いて韓国語で考えて瞬時に話す力は育つように思う。韓国人の中に外国人1人でとても不安だとは思いますが、韓国人学生たちは怖く見えても、とても親切にやさしく接してくれる人が多いので、準備をしっかりと、意見をはっきり述べるのがいいように感じた。発言をしなければ、自分の存在意義を感じられなくなり、よりつらくなる。韓国語を話すだけですごくいいといわれるので、間違いを恐れず話して仲良くなり、自分に有利な雰囲気を作れば精神的な負担も軽減されるように感じる。</p> <p>例) 日本の政治経済; 歴史の流れごとに区切られた日本歴史の年表をもとに、その時期の重要事項を班ごとに討論、発表/班ごとにそれぞれ決められたテーマについて調査・発表。発表前もしくは後に、先生が講義</p> <p>・教養科目: 心理学や文化、スポーツなど様々。</p> <p>例) 文化と社会; 芸術とは? 宗教とは? など、文化に関して広く扱う。授業内でイスラム教の教会に見学あり。</p> <p>・留学生対象科目: 基本的に英語開講。韓国の政治や文化に関する授業が多い印象。</p> <p>例) Korean economy & business ; 韓国の経済の発展やビジネスに関する授業。中間発表と期末発表あり。実際に市場に出向いて売り場の配置や店員の考察、母国との比較をする。</p>
<p>履修登録の時期 登録方法</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 渡航前 <input type="checkbox"/> 渡航後 ⇒ (月頃)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類の提出</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>
<p>留学生特例措置 (履修制限、優先措置、留学生専用のオリエンテーション、チューター制度等)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 有り(具体的には以下のとおり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・留学生対象科目は留学生が優先的に履修可能。(学科の専門科目や教養科目の履修登録は別に日にちが設定される。一般の韓国人学生たちと同じように先着順で履修登録を行う。バディーなど韓国人にコツを教えてもらう、もしくは手伝ってもらうのがよいと思う。履修登録日前に、履修したい科目を早く申請できるようにかご(ネットショッピングでいう買い物籠のようなもの)に保存できる期間が別にあり、在學生たちはそれを利用。) ・学期開始前の留学生対象オリエンテーション。 ・ソウルメイトと呼ばれるバディー制度。 <p><input type="checkbox"/> 無し</p>

<p>留学先大学でのサポート体制について (語学面／学校生活／住居・日常生活等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・語学：語学堂ではなく、留学生向けの大学の授業で韓国語の授業が週に2回あり。事務室などには日本語の分かる職員はいらっしゃらない。国際関係学科には日本語が上手な教授がいらっしゃる。ソウルメイトのバディーが月に4回程度（頻度はバディーによって異なる）韓国語を教えてくれるチューター制度あり ・生活：必要な情報は国際課がメールにて伝達。 ・住居：寮の事務室に相談、対応 ・ソウルメイトのバディーに聞いたら手伝ってもらえることが多い。
<p>留学開始後に行った留学先大学の手続き (学生証、履修登録、大学IDの設定等)</p>	<p>学生証：事務室が一括で作ってくれる。完成のメールを待って受け取るのみ。学生証のアプリがあるので、完成まではそれをメインに使うことになる。</p> <p>大学ID：留学生オリエンテーションの際に配布。</p> <p>履修登録：履修登録を行う日には学年ごとに4回と、全学年対象の1回の全5回あるようだ。交換留学生は4年生扱いなので、4年生の日と、全学年の日に申請ができる。一般の韓国人学生たちと同じように先着順で履修登録を行う。バディーなど韓国人にコツを覚えてもらう、もしくは手伝ってもらうのがよいと思う。履修登録日前に、履修したい科目を早く申請できるようにかご（ネットショッピングでいう買い物籠のようなもの）に保存できる期間が別があり、在學生たちはそれを利用。韓国人学生たちはネットカフェのような通信速度の速いところに行き、ウィンドウをいくつも開いて申請をする。</p>
<p>授業外活動について (サークル、部活、インターン、フィールドワーク等)</p> <p>※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけなども具体的に</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イルフェ (일우회)：国際関係学科の学術サークル。国際課からの告知メールによって知り、参加するようになった。日本の政治や経済に関する知識を深めるための集まりで、この中国版、韓国版のサークルも存在。来年度からは、国際関係学科に在籍する韓国人と留学生の交流サークルに再編成予定。海外に関して関心の高い学生や、外国人とも気さくに接してくれる学生が多かったように感じた。このサークルを通じて知り合った韓国人学生たちが、一緒に授業を聞いたり試験勉強を手伝ってくれたり、とても親切にしてくれた。 ・ヌリ：寮のイヌ（名前：ヌリ）の散歩を交代でするサークル。犬を見ていたところ声をかけられて参加。週に1.2回、1時間程度の散歩。交換留学生が多く参加しているので、韓国人以外の友人が増えた。 ・韓国観光公社 在韓日本人ネットワーク：SNSを通じて情報を得て参加。ネットのフォームを通じて申請し、通過後、簡単な面接あり。SNSを通じて韓国の観光に関する広報をする。毎月1回、一泊二日で旅行をし、そのレポートを記事にする。旅費や食費は全部韓国観光公社が負担してくれる。なかなか行く機会のない地方の観光地に行くことが出来てとてもいい経験になった。

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00						音楽番組の観覧	
8:00						↓	
9:00						↓	
10:00	韓国語授業	グローバルラウンジで日本語の授業	韓国語授業	国際関係研究方法論		↓	
11:00	↓	昼食	↓	↓		↓	
12:00	↓	寮のイヌの散歩(サークル)	昼食	↓			
13:00	昼食		国際関係	昼食	昼食	昼食	昼食
14:00			↓	日本の政治経済	カフェに行ったり		カフェ巡り
15:00	図書館で勉強	図書館で勉強	↓	↓	部屋でのんびり		ショッピング
16:00	↓	↓		↓			↓
17:00	↓	↓	図書館で勉強		図書館で勉強		↓
18:00	夕食	夕食	↓	図書館で勉強	↓	友人と夕食、飲み会	夕食
19:00	図書館で勉強	図書館で勉強	夕食	夕食	夕食	↓	↓
20:00	↓	↓	図書館で勉強	図書館で勉強	図書館で勉強	↓	↓
21:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
22:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
23:00	↓	↓	↓	↓	↓	↓	
24:00							

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

語学は毎日の授業や友人との会話などで伸びたように思います。生活をしていく中で自然に伸びた部分もあるとは思いますが、私は、知人の「韓国語忘れた？」の一言が悔しくて意識的に行動を変えたことで韓国語能力がぐんと伸びたように思います。はじめは悔しくて仕方がなかったのですが、悔しがらなければ何も変わらないと思い、語学交換（私は韓国語を教えてもらい、日本語を教えるもの）を始めたり、日本語が話せる韓国人に対しても韓国語でしか話さないと決心したり、意識を変えるようにしました。間違えてもいいから話してみよう、簡単な言葉でもいいから発するように意識しました。すると、話を聞いても笑うことしかできなかったのが、相槌をうったり、話をはさんだりできるようになりました。前期は韓国語の授業をとっても語学力の問題で理解があまりできなかったし、予習復習もしていなかったけれど、後期からはチームプロジェクトもあったことによって、韓国人学生の足を引っ張りたくないという思いで、予習をするようになりました。最初は一週間かけても終わらなかった予習が、回数を重ねるにつれて、わかる単語が増え、予習の時間も減りました。さらに、チームプロジェクトの最中にも何も話せなかったのが、チームの人たちの雰囲気づくりのおかげもあって、発言しやすくなりました。母語話者の中で、外国語を聞き取り、自分の意見を考え発するという事は、想像以上に難しいです。聞き取ろうと思うと思考が思うように働かなかったり、考えていると聞き逃したりしました。わからなくても黙っていれば邪魔にはならないかなという考えと、黙っているだけでは力になれないので存在価値が見いだせないから何でも発言したらいいのではないか？という葛藤が常にありました。私は、はじめは前者でしたが、今は断然後者がいいと思います。勇気があるし簡単なことではないけれど、度胸も緊張した中で韓国語を話す力もつくと思います。韓国人学生たちはたくさん勉強しているから、彼らのいうことはすべて正しい、私たちが劣っている、なんてことはありません。韓国人学生たちも正解は分かりません。恐れずに発言して、仲良くなって、より自分が発言しやすい環境を作るのがいいと思います。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関する事、生活全般に関する事など自由に記載してください）

ソウル市立大学は学生たちがとてもまじめで勉強熱心ですし、立地的にも勉強には最適な学校だと思います。ソウルの中で東のほうに位置するので、ソウル駅やホンデなど遊ぶ場所には少し遠いですが、そこまで不便はしないと思います。学科は、他の学科がどうかよく分からないので絶対とは言えませんが、それでも、国際関係学科は強くお勧めできる学科です。日本語のお上手な教授もいらっしゃいますし、来年からは学科の中に、留学生と韓国人学生が交流できるサークルのような集まりができると聞きました。学生たちもとてもフレンドリーでオープンな雰囲気の子たちが多いです。また、国際関係学科の専門の授業はチームプロジェクトが多いので、そこで友達が増えることもあります。チームプロジェクトは、テーマについて自分で調べたりまとめたり話し合ったりするので、講義を聴くだけに比べて自分の中に知識を落とし込むことができるので、知識を身に着けたりと深く考えたりするいい機会になるとと思います。

留学を通しての感想

10カ月がとてもあっという間に過ぎていきました。1年あれば十分だろうと考えていましたが、あと1年いたいと思うほどあっという間だったように感じます。こう感じられるのもすべて友人たちのおかげです。前期は韓国人学生と接する機会もあまりなく、正直韓国の大学にいるのか、熊大にいるのかそこまで変わらないように感じていました。しかし、後期から国際関係学科の学生と親しくなることが出来て、一緒に勉強をしてくれたり、他の韓国人学生や留学生と同じように接してくれたりして、とてもありがたかったです。それまであまり学科の所属などを気にしてはいませんでしたが「交換留学生も、国際関係学科の一員だよ」と声をかけてもらえたことが、集団の一人として認めてもらえたようでとてもうれしかったです。韓国語やチームプロジェクトの仕方など、学問的に学んだこともとても多かったです。私はこの留学を通して、人の温かさややさしさを特に強く感じました。ソウル市立大学に交換留学に来てから、学生に嫌な思いをさせられたことは本当に一度もなかったです。むしろみんな優しい言葉を何ともないようにかけてくれて、とてもありがたい思いをしたばかりです。いろんな種類の人のやさしさや人間性を学んだ一年でした。